



一中だより

11月号
令和2年11月2日
小平市立小平第一中学校

■感染症対策と学校行事

校長 栗林昭彦



コロナウィルス感染症の影響で、長期に渡る休校や学校行事の休止など、本校もかつてない影響を受けています。中でも行事の中止は、楽しみにしていた生徒たちにとって悲しく、悔しいことであったと思います。そこで感染症防止ガイドラインを遵守しつつ進め

る学校生活のパターンができてきた中、本校ではいくつかの「代替行事」を計画、実施しています。例年通り練習の時間をとったり、保護者の皆様に見ていただいたりとはできませんが、限られた条件下でも実施できる形で行事を経験させてやりたいと考えています。

9月末には学年ごとに体育大会の代替行事「スポーツフェスティバル」を実施しました。全教員が関われない分、生徒は自分たちで考え、行動をしないといけない。そんな条件下、どの学年も立派に取り組めました。学級だより等に掲載された作文にも、この経験を通して、考え、成長している生徒の姿が見られ、頼もしく思いました。多くの生徒が「先生方、計画してくださりありがとうございました。」と書いています。縮小した形とはいえ、この行事を経験させてやったことの教育的な意義はたいへん大きかったと思っています。

現在、3年生の受験が一段落つく3月に、合唱コンクールの代替行事を実施すべく計画を進めています。ルネこだいらのホールではなく、本校の体育館で、学年ごとに実施する形になります。残念ですが非公開の予定です。縮小した形ではありますが、生徒にとっての貴重な成長の機会としていきたいと思っています。すでに実行委員が選出され、各学級の自由曲決めに入っています。感染症防止に十分気をつけたうえで、生徒たちにとって有意義な行事にしていきたいと思っています。

■コロナ下での取組から

先月 28 日に生徒総会が開催されました。今回の総会は生徒会役員や委員長が放送室に集まり、会員である生徒は教室のテレビモニタを見ながら参加するという、全く新しい形



になりました。思えば現役員は選挙の際の立会演説会もテレビ放送で行いましたので、例年とはずいぶん違った形での活動になっています。これらの取組には一長一短があるものの、コロナ下でどう行おうかという工夫は、これまでにない取組の経験になっています。

学習面では今月、2 年生の進路学習をオンライン上で実施する計画をしています。感染症対策から、例年実施していた職場体験が全面的に中止になってしまったことを補うために、実際に働いていらっしゃる方とオンライン上でやりとりをしながら学習していこうというものです。コロナの影響には閉口することも多いのですが、こうして新しい取組や学習のスタイルを考え、実践できることは、コロナの貴重なアドバンテージだと思います。

■11月の主な予定

日	曜	学校行事等	I 組	給食			
				1	2	3	4
1	日						
2	月	後期時間割始		○	○	○	○
3	火	文化の日					
4	水	※		○	○	○	○
5	木			○	○	○	○
6	金	※漢字検定		○	○	○	○
7	土	土曜授業日		×	×	×	×
8	日						
9	月	※		○	○	○	○
10	火	三者面談終		○	○	○	○
11	水	※職員会議		○	○	○	○
12	木			○	○	○	○
13	金	※		○	○	○	○
14	土						
15	日						
16	月	期末考査		×	×	×	×
17	火	期末考査		○	○	○	○
18	水	復習確認テスト(3)		○	○	○	○

19	木	進路出前授業(2) 脊柱側弯検査(2, 該当者)		○	○	○	○
20	金	進路出前授業(2)		○	○	○	○
21	土	土曜授業日		×	×	×	×
22	日						
23	月	勤労感謝の日					
24	火			○	○	○	○
25	水	避難訓練		○	○	○	○
26	木			○	○	○	○
27	金	各種委員会		○	○	○	○
28	土						
29	日						
30	月	生徒朝会		○	○	○	○
12月の予定		2(水)～9(水)三者面談(3)					
		4(金)情報モラル教室(2)					
		12(土)土曜授業日					
		15(火)保護者会(I組)					
		16(水)職員会議					
		24(木)給食終 クリーンキャンペーン					
		25(金)終業式 26(土)冬季休業日					

※放課後学習教室(4,6日は英検2次対策、4,11日は数研対策講座です)

